

■韓国：古里原発の防波堤を補強

水力原子力発電会社（KHNP）は2011年4月21日、古里原子力発電所（313.7万kW）と新古里原子力発電所（100万kW）の防波堤を補強し、最大15mの高さの津波に対応できるようにすると発表した。同社は、古里原発は標高7.5m、新古里原発は同9.5mに位置しており、福島第1原発での事故を参考に防波堤を補強するとしている。なお、古里原発では、非常用電源を新しいものに取り換えることにしており、設置場所を津波の影響が及ばない高い位置に変更し、電源車が新しく配備されることになっている。